

私たちは、食を通じて社会に貢献します。



SRS HOLDINGS

第55期 中間報告書

令和4年4月1日から令和4年9月30日まで



天井・天ぷら本舗

さん天

法善寺

夫婦善哉。

活魚廻寿司

長次郎

CHOJIRO 廻転寿司 京都



出前寿司

忠次郎

家族亭 花匂庵

三宝庵

得得

おしや 宮本むなし

Japanese set meal
Munashi
定食屋 宮本むなし

玉子焼・お出汁

ひまわり

HIMAWARI



食の社会的インフラとしての自覚のもと、 これからも持続的成長を目指していきます。



代表取締役 執行役員社長

重里 政彦

株主の皆様には、ますますご清栄のことと拝察申しあげます。
平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

当社グループは「私たちは、食を通じて社会に貢献します。」というフィロソフィー（企業哲学）のもと、和食を中心としたレストランチェーンとして、創業以来一貫して食のビジネスを展開してきました。特にこの数年間は、人々の生活に必要な不可欠な「食の社会的インフラ」として、多様なお客様に価値を提供できる企業となるべく、中価格帯に位置づけられる和食レストラン業態「和食さと」や回転寿司業態「にぎり長次郎」を中心としたそれまでの店舗構成から、より日常的に楽しんでもらえることを重視したファストカジュアルの天丼業態や、とんかつ専門店、定食業態などの出店を拡充することで、幅広い顧客層と多様な食のニーズに応えられる、裾野の広いピラミッド型の店舗構成にポートフォリオを変革してきました。

コロナ禍の影響によって食の世界でもさまざまなニーズの変化が起っていますが、少子高齢化やデジタル技術の進展、ライフスタイルの変化など、外食産業を取り巻く環境も、大きく変化し続けています。そして、この目まぐるしい変化のなかで「食の社会的インフラ」としての存在感をさらに高めていくことが、当社グループに課せられた使命であると考えています。また、コロナ禍の影響によって、私たちの提供してきた価値の重要性や社会的インフラとしての存在意義が、図らずも鮮明になったのではないかと思います。家事の負担なく日常的な食をとれることの価値は、ウィズコロナ、アフターコロナの時代と言われる今後もさらに高まっていくでしょう。それは当社グループの事業が「社会的インフラ」としての重要度をさらに増していくことでもあります。そうした意味で、私たちはこれからも自信と誇りをもって多くのお客様に選ばれ、喜んでいただける商品やサービスの提供を通して持続的成長を目指してまいりますので、引き続き一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申しあげます。

フィロソフィー

私たちは、食を通じて社会に貢献します。

私たちは、人々が生きていく上で最も大切な「食」を事業の柱とし、潤いのある、楽しい食事の機会を提供することにより、豊かな暮らしを実現します。そして、地域になくってはならない企業として、適正な利益を確保しながら、社会の繁栄に役立つ様々な活動を推進していきます。

食品ロス削減の取り組み 企業、業種の垣根を超えて拡大

- 環境省の「mottECO(モッテコ)導入モデル事業」に採択 -

SRSホールディングス株式会社(大阪府大阪市)は、株式会社セブン&アイ・フードシステムズ(東京都千代田区)、ロイヤルホールディングス株式会社(福岡県福岡市)、日本ホテル株式会社(東京都豊島区)と共同で、環境省「令和4年度 地方公共団体及び事業者等による食品廃棄ゼロエリア創出モデル事業等」に応募し、令和4年5月31日、「mottECO導入モデル事業」として採択されました。

当社は、運営する和食さとにおいて、食品廃棄量の削減に向け、平成18年より様々な施策に取り組み、店舗から発生する食品廃棄物量をこれまで30%以上削減するとともに、お客様と一緒に取り組む「食べ切りキャンペーン」や少量メニューの開発などにも取り組んでまいりましたが、それでも発生する食べ残しの削減に向けて、より事業者側の意識と消費者行動の変化を促すため、環境省が推進する「自己責任による食べ残し持ち帰り=mottECO(モッテコ)」に参加し、食品廃棄物の更なる削減に取り組んでまいりました。

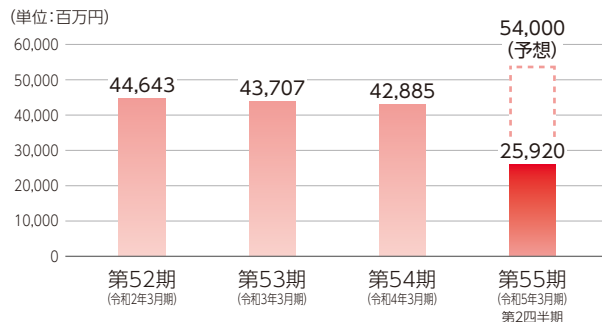
このたび、「食品ロスの削減に効果的かつ波及効果が期待できる優良な取り組み」を実施したことが評価され、消費者庁と環境省が主催する令和4年度食品ロス削減推進表彰において審査委員会委員長賞を受賞いたしました。

これからも、食品ロス削減の取り組みを推進してまいります。

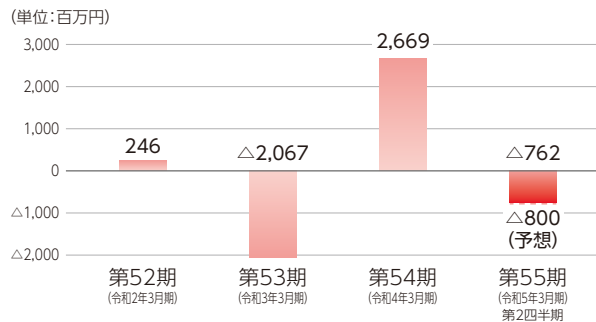
●詳細はこちらをご覧ください。⇒



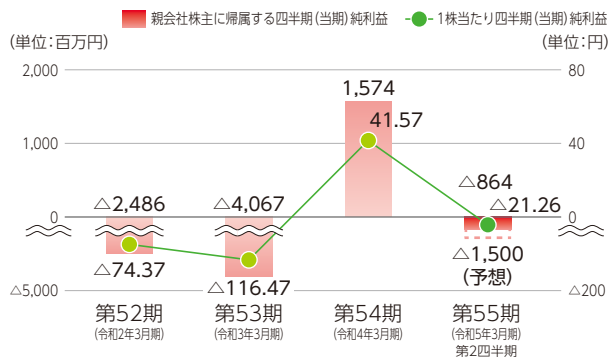
売上高



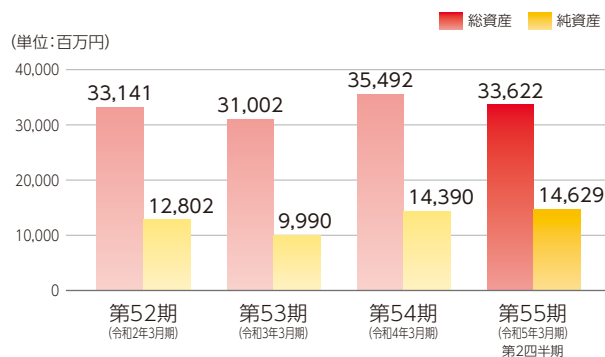
経常利益



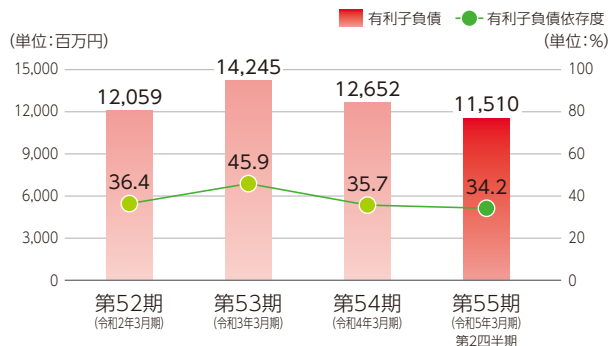
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 / 1株当たり四半期(当期)純利益



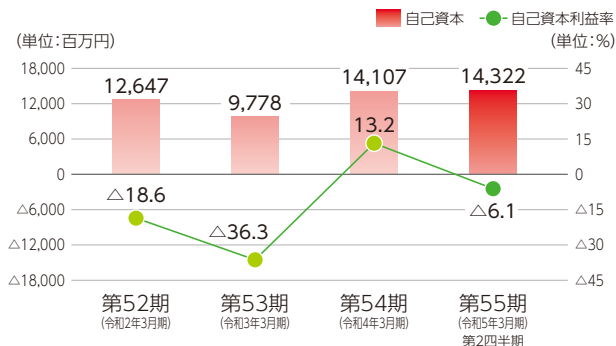
総資産 / 純資産



有利子負債 / 有利子負債依存度

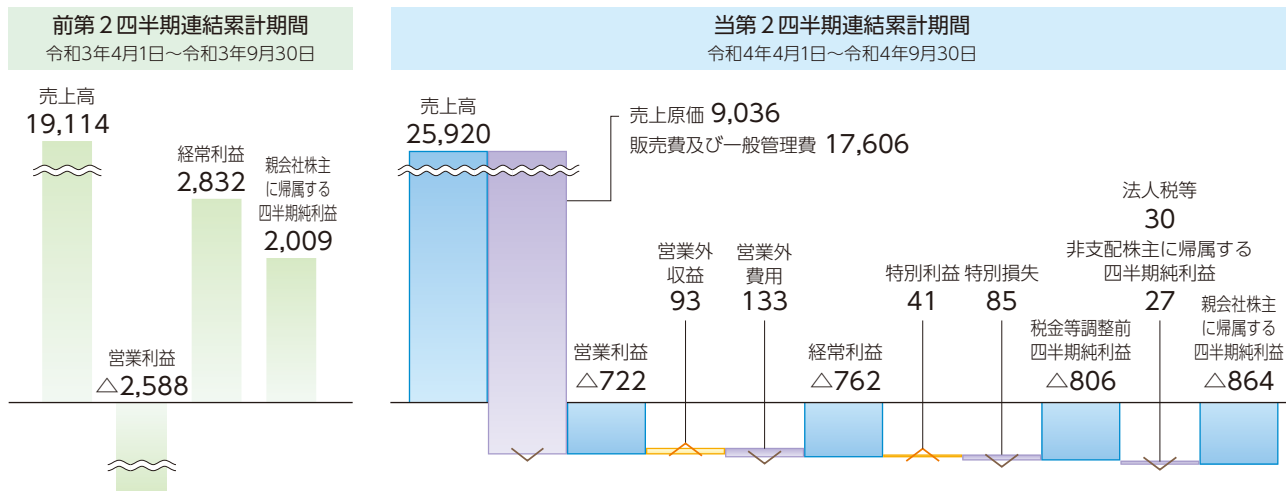


自己資本 / 自己資本利益率

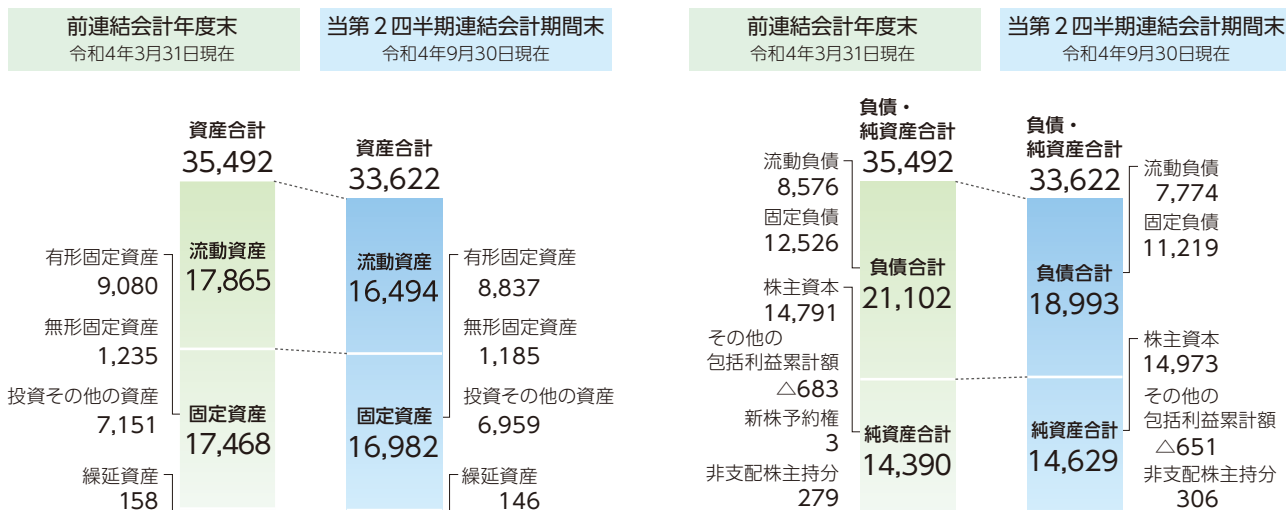


※(予想)は令和4年11月4日に開示しております「令和5年3月期第2四半期決算短信(日本基準)(連結)」によるものです。

四半期連結損益計算書(要約) (単位：百万円)



四半期連結貸借対照表(要約) (単位：百万円)



株式の状況 (令和4年9月30日現在)

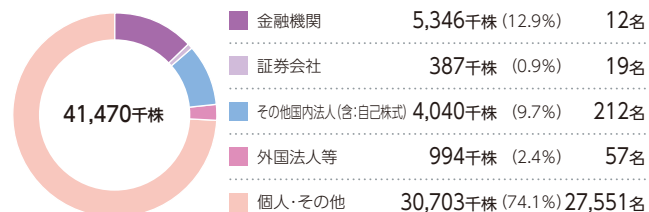
発行可能株式総数 100,000,000株
 発行済株式の総数 41,470,184株
 株主数 27,851名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,699,500	6.5
エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社	2,557,404	6.2
重里 欣 孝	2,000,042	4.8
株式会社三菱UFJ銀行	1,199,750	2.9
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	870,700	2.1
重里 百合子	769,708	1.9
麒麟麦酒株式会社	600,000	1.4
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	419,900	1.0
アサヒビール株式会社	300,000	0.7
SRSホールディングス従業員持株会	246,860	0.6

(注) 当社は、自己株式343株を保有しており、持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

所有者別株式の分布状況 (令和4年9月30日現在)



会社情報 (令和4年9月30日現在)

商号 SRSホールディングス株式会社

設立 昭和26年4月
 (実質上の営業開始年月は昭和43年8月)

資本金 110億7,768百万円
 従業員数 単体 74名 パートタイマー 24名
 連結1,395名 パートタイマー13,724名
 ※単体数値はSRSホールディングス株式会社のもの。
 連結数値は重要な子会社を含む。

株式市場 東証プライム市場

主な事業内容 グループ会社の経営管理および関連業務等

事業所 本社
 大阪市中央区安土町二丁目3番13号
 物流事務所
 大阪府茨木市丑寅一丁目1番88号

重要な子会社 サトフードサービス株式会社 「和食さと」他
 株式会社フーズネット 「にぎり長次郎」他
 株式会社家族亭 「家族亭」他
 M&Sフードサービス株式会社
 「定食屋宮本むなし、ひまわり」他
 サト・アークランドフードサービス株式会社 「かつや」他
 台湾上都餐飲股份有限公司 「和食さと」

役員 (令和4年9月30日現在)

代表取締役執行役員社長 重里 政彦
 取締役会長 重里 欣孝
 取締役執行役員 田中正裕
 取締役(常勤監査等委員) 西河 忠久
 社外取締役(監査等委員) 渡辺 正夫
 社外取締役(監査等委員) 宮本 圭子
 社外取締役(監査等委員) 川井 一男

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当 期末配当 3月31日
受領株主確定日 毎月6月
定時株主総会 三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行業部
同連絡先 〒541-8502

公告の方法

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)
電子公告により行います (公告掲載URL
<https://srs-holdings.co.jp/>)。
ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
3. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記特別口座の口座管理機関 (三菱UFJ信託銀行) にお問合わせください。

特別口座の
口座管理機関
同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行業部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

株主御優待券のご利用について

当社が発行しております株主御優待券は、サトフードサービス株式会社の「和食さと」「天丼・天ぷら本舗 さん天」「法善寺夫婦善哉」、株式会社フーズネットの「にぎり長次郎」「CHOJIRO」、株式会社家族亭の「家族亭」「得得」「うどんの詩」「とくとく」「花旬庵」「三宝庵」「蕎菜」「蕎旬」「うどんのう」「家族庵」「旬の舞」「のびや」、M&Sフードサービス株式会社の「ひまわり」「茶房ひまわり」「いづみ亭」各店舗でご利用いただけます。

※令和4年9月30日時点の株主名簿に記載または記録されている、1,000株以上ご所有の株主様に12,000円 (消費税を含む) 相当額の株主御優待券を贈呈しております。

※今回発行分より「宅配にぎり長次郎」でご利用いただけるようになりました。

●詳細はこちらを
ご覧ください。⇒



和食さとに「さと式焼肉」が新登場

焼肉としゃぶしゃぶが同時に楽しめるお鍋に、
お寿司や天ぷら、一品料理も食べ放題！
是非一度、
ご賞味ください。

●詳細はこちらを
ご覧ください。⇒



ホームページのご案内 <https://srs-holdings.co.jp/>

当社のホームページでは、株主・投資家の皆様に向けて、企業情報や財務情報について、情報開示を行っております。当社をよりご理解いただくためにも、ぜひアクセスしてください。

電子提供制度のお知らせ

会社法の改正に伴い、令和4年9月1日に株主総会資料の電子提供制度が導入されました。

電子提供制度とは、株主総会資料を自社のホームページ等のウェブサイトに掲載し、株主の皆様に対して当該ウェブサイトのアドレス等を書面で通知する方法により、株主総会資料を提供することができる制度（以下「本制度」という。）です。

本制度は上場会社に対して強制適用されることから、当社では次回の株主総会から本制度が適用され、原則として、株主の皆様のお手元に、株主総会資料をウェブサイトに掲載したこと及び当該ウェブサイトのアドレスを記載した簡易な招集ご通知をお届けすることになります。

なお、次回以降の株主総会において、さらに詳細な株主総会資料を書面にて受領されたい株主様は、株主総会の基準日（令和5年3月31日）までに、口座を開設されている証券会社または株主名簿管理人を通じて「書面交付請求」のお手続きをお取りいただければ、書面にて受領することが可能です。また、株主総会の基準日までに「書面交付請求」のお手続きが間に合わなかった場合でも、その翌年の株主総会から書面で受領することが可能となります。

電子提供制度のイメージ



【電子提供制度・書面交付請求のお問合わせについて】

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電子提供専用ダイヤル

0120-696-505 (受付時間：土・日・祝を除く平日9時から17時まで)

UD FONT

